

## 野沢明夫の議員報告

茅野市湖東 4241 番地 TEL 0266-77-2058 FAX 0266-77-2052

● 『出会いの広場』の会事務局 〒391-0301 茅野市北山北大塩道 6891  
TEL、FAX は同上です。 Eメール : akky4241@po30.lcv.ne.jp



12月議会の一般質問は次のような内容でした。

- ① 『教育委員会の責任体制について』
- ② 『地の産業振興プラザについて』
- ③ 『諏訪鉄山について』

### ① 「教育委員会の責任体制について」

●質問趣旨： 学校内に関わる事件は、教師の生徒への体罰事件、生徒の暴力事件や集団暴行事件、最近には沖縄での死亡事件があったばかりです。またいじめを原因にした自殺など取り上げれば枚挙に暇がありません。茅野市において、校内の諸問題、事件に対する教育委員会としての対応力やその体制は充分か？という観点からの質問です。

#### ① 学校内の諸問題に対する迅速な対応はなされているか。

問題の発生後、●報告（誰からどこに？何時）●確認、事情聴取（誰が？生徒、教諭、保護者に対して）●対処方法の決定（どこで誰が？）●対応（誰が誰に？）手順はどのようなになっているのか。市内全校一律か？各校ごとの対応か？

#### ② 教諭への指導監督はどのように行われているか。

いわゆる「学習指導」という意味でなく、諸問題発生時に対応すべき手順、方法の指導のこと、危機管理というような意味。

#### ③ 委員会自らの管理・執行の活動の点検評価はなされているか。

いわゆる「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正」に伴い教育委員会が管理・執行を教育長に委任しない事務（教育委員会自身の活動）を、学識経験者を活用し点検評価及び議会報告することについての現状。

#### ④ 学校教育に専心できるように委員会所管事務を見直す考えはあるか。

上記同法「教育における地方分権の推進」のスポーツ、文化に関する事務事業の市長部局へ移行させることについての見解。

#### ⑤ 教育委員増員の考えはあるか。（6人）

学校教育対応充実のために「学校との連絡の充実」の観点から人は多い方が良いのではないか。現在は教育長含め5名、増員は法律上1名可

#### ⑥ 教育委員長選出方法に見直しの考えはあるか。

1年任期の現状の是非を問う。4年任期の市長、教育長に対峙できるか。

### ●（教育委員長答弁）と私の意見

● ①②への教育委員会の根本的考え方は「学校の設置管理及び廃止に関することは、その権限であることは認めるが、すべて管理するのではなく、基本的事項で日常的具体的事項は学校長の判断と責任のもとで学校管理運営を行う」というものです。そして一旦事件が起きれば、次の順で対応しています。①学校長の判断②教育長への電話連絡③事故報告用紙での詳細報告④重大事件と教育長判断の場合は校長へ指示伝達⑤学校と

して対象児童、生徒、保護者への対応⑥学校のみでの対応不能の場合は教育長、事務局職員と学校との共同で対応⑦教育委員は定例教育委員会、緊急会議での教育長からの報告を受ける。となっており直接的な教育委員の現場への対応は規定されておりません。つまり学校のことは学校長の責任に帰するところが多いということです。

● ③については、すでに庁内「事務事業評価」によって点検評価しているが、学識経験者を入れての評価方法については実施しておらず検討中との事ですが、全国他市町村ではもう当たり前のように行われているのです。教育委員がどんな活動をしているのか、何回会議をし、どこに出向き何をしたか、どの部分を教育長に任せどの部分を自分の責任としているか？それが伝わってこない。

● ④⑤は法律改正で委員会がスポーツや文化、社会教育分野を市長部局に任せることが出来、学校教育に専念できることがうたわれているが、実際にやっているのは全国で出雲市のみ、教育委員も増員できるが、茅野市としてはしませんとのこと。

⑥教育委員長が毎年代わる人選も答弁は「検討する」に留まりました

●（ある事件に思う） この質問のきっかけになりました報道について紹介させていただくと 10/24 信毎記事で『福島県郡山市の市立中で起きた体罰をめぐる、生徒への損害賠償金59万円を県と市のどちらが負担するかが争われた訴訟の上告審判決で、10月23日最高裁第二小法廷は、市の上告を棄却。市が全額負担すべきだとした二審の仙台高裁判決が確定した。県側は市立中教諭の任命権を持ち、人件費を負担。一方市側は教諭を監督し学校を設置・管理している。裁判長は「市町村が設置する中学校の教諭が、違法に生徒に損害を与えた場合、賠償は最終的に市町村の全額負担となる」と初めて判断した。市町村立の小中学校などで起きた同様のケースにも影響を与えそうだ。

二審は「県の負担は人件費のみ。教諭への指導監督権も一時的には市教委で、教育活動から生じた損害賠償の負担者は「市」とした。それを最高裁が指示確定した』—という記事です。市の責任の重さを強く感じざるを得ません。市の体制は大丈夫か？

私はこう考える。教育委員会の職務権限について言えば、教育長を通して学校長にその責任と事務をほとんど任せることが慣例で、さらに踏み込んだ委員など未だかつていなかったことだろう。火中の栗は拾いたがらないものだ。しかし保護者や児童生徒が求めているのはそうだろうか？ 教育の専門家である学校長や教師、教育長が行うことがすべてでよいのか？教育委員会は社会教育や生涯教育スポーツ文化は、他の部局に任せ学校教育に専念し、さらに委員を増やすことも出来る。委員長は長く担当して、期を重ねている教育長に對峙しうる委員長を立てることも必要だろう。「教育委員は、教育の専門家ではないという意味での一般人であること」が大切なところだ。委員には保護者代表委員も入った。保護者の視線、一般人の視線で、現場100回どんどん教育現場へ出向いて信頼関係を作ることが大切と思う。教育長には教育委員の力を借りて現場に生かし、市長にはそのための環境づくりをお願いしたい。

### 32「茅野産業振興プラザについて」

設置後の経過について、活動の上で問題はありますか？ 今後の方向や目標とするところについて、市の支援の具体策等の質問。

（市側）今回の他議員の質問に新しい市の方向が示されました。それは、既存の「商業観光課、工業労政課、商工会議所、理科大、産業振興プラザ」ばかりでなく、「産業振興課」を新設し、有機的にそれらを繋いでゆくことを目指すとなりました。「産業情報

プラザ」も「産業振興課」もともに「外の現場に向く姿勢」との事ですので大いに期待したいと思います。

### 33「諏訪鉄山について」

市長副市長も現地視察されたが遺構の現状についてどう感じられたか。産業遺産としての価値があると思われたか？ 資料を利用した歴史教育の考えはあるか。

「諏訪鉄山」を保存する考えはあるか？

#### （共感）市長答弁

現存する遺構はわずかで、広い範囲に点在し、状態もよくない。近代産業遺産として認める基準に達していないのではないか。しかも大半が民有地にあり、トータルな保存は難しいとの事であった。

私は、この冬訪れた石見銀山の話を出して、がっかり世界遺産だったその遺構の現状を取り上げ、「諏訪鉄山」も同様に遺構はみすぼらしいが、そこにある人の営みや地域との関わりの歴史的意味を伝えることが大切だと訴えました。「石見銀山」も資料などは「代官所跡」に資料館として展示されており、現地遺構よりも、16世紀の大航海時代に、全世界の1/3の銀を産出し、銀を基軸とした東アジア貿易の重要な役割を果たしたというロマンが人をいざなうのです。

（保存の可能性）現存する火薬庫、山神様のお社、長尾根の採掘跡、金堀場万石跡（ホッパー）、石遊場のコンクリートの万石跡、等々現存する遺構も何とか現状のまま保存するとともに、「諏訪鉄山史跡保存会」の篠原治郎会長や「諏訪鉄山の歴史保存をすすめる会」の宮坂敏郎会長「諏訪鉄山」の小冊子を刊行された松谷和男さんらの思いと同時に、諏訪鉄山に携わった多くの方々のロマンを資料としていかに残してゆくかが大切なことです。おかげで博物館での「企画展」を行い、パネルや掲示物はある。それらをどう伝えるか。ここで地元系萱区、蓼科中央高原自治会と蓼科中央高原観光協会と保存会での保存要望が提出されたと聞いています。行政の支援を求めるものです。

## 議会報告☆

### （議員年金の話）

●議員報酬月額 332000 に対し所得税は 45600 円、共済(年金)掛金は 52800 引かれていて手取りは 230000 円ほどです。全国的合併の結果議員の数は減り、支える側の負担では支えきれなくなり破綻します。国は合併による必要な予算付けを言っておきながら、改正案は掛け金の増額と受給額の減額です。茅野市議会では「廃止してしまえ」との声が多く聞かれます。廃止の場合 3 期終了の人が受け取る額は掛金の 63% に過ぎません。それ未満の人はそれ以下です。国の結論はまだ出ません。

### （基本条例の話）

●講演会を開き、他市町村の現状を聞いたようですが（私は所用で欠席）議員の負担や資質向上が前提の話で、運用面で困難なことばかり。変革し議会力を高めようと始まった議論に水をさすような講演でした。それでも議論は進めなくてはと思います。

### ●市民スポーツ祭、三団体野球大会 (10/12 市野球グラウンド)

#### ②郵便局東部会 6-5 茅野市議会③

#### ①野球協会 16-1 茅野市議会

#### 野球協会 6-0 郵便局東部会

怪我無く終わったのが幸い、昨年より格段の好ゲーム。初の一勝ならず残念。

### ● 諏訪地区議員ゴルフ

(11/9 富士見GC、当番富士見町)

#### ①野沢明夫 52-52=104 (76)

#### ②小林 光 53-53=106 (77)

#### ③柳沢源太郎 49-49=98 (77)

2 度目の優勝ながらスコア悪く消沈

## 6月議会後から現在まで

(議員活動、公職、その他の役職の活動を含む)

9月25日	諏訪南行政事務組合議会	11月21日	読書の森づくり10周年記念式
10月2日	鷹野原シズ工様葬儀	23日	笹原収穫祭もち振る舞い
3日	笹原保育園運動会	24日	議会全員協議会
4日	LC晴ヶ峰清掃奉仕活動		産業経済議連情報プラザ視察
5日	議会報告配布開始		一般質問締切り
6日	白樺湖下水道組合議会		行財政推進市民委員会
7日	～8日伊勢原市姉妹都市 交流事業訪問	27日	議会運営委員会
8日	行財政改革市民委員会	12月1日	12月定例会開会
9日	出合いの広場の会理事会	2日	商工会建設産業委員会懇談会
10日	尖石縄文文化賞授賞式		前消防団長ひろお会
12日	市民スポーツ祭開会式	3日	諏訪市議会傍聴
	三団体野球大会		公共交通住民懇談会湖東
15日	リニア建設促進大会	4日	諏訪市議会傍聴
16日	出合いの広場の会理事会		出合いの広場の会理事会
17日	丸子レオクラブ合同研修会	5日	運動公園秋の清掃作業
20日	諏訪鉄山史跡保存会総会		須栗平そば収穫感謝祭
	ライオンズZC訪問例会		北山浦スケート大会
21日	社会環境委員会勉強会	7日	議案質疑、全員協議会
	小木曾佳人さん葬儀	8日	富士見町議会傍聴
24日	社会福祉大会		薬物乱用防止養護教諭説明会
	小中学校同窓会(東京)		前宮梶の葉会総会
30日	蓼科映画祭鑑賞	9日	一般質問1日目
31日	北部中授業参観(欠)	10日	一般質問2日目
	白鳥誠御母堂様葬儀	11日	一般質問3日目、予算決算委 下諏訪議会傍聴
	湖東分団林野巡視報告会	12日	薬物乱用防止講習会塩尻市
11月1日	諏訪鉄山現地財産区説明会	13日	レオクラブクリスマス会
	蓼科映画祭鑑賞	15日	地域福祉行動計画委員会
3日	茅野市こども会議	16日	社会環境委員会
6日	みどりのアプローチ片付け欠	17日	上条食堂での思い出に集う会
	そば祭り(欠)	18日	12月議会閉会
	ライオンズチャリティゴルフ		市長部課長懇親懇談会
8日	消防フェアー	19日	出合いの広場クリスマスパーティー
9日	諏訪市町村議員ゴルフ	22日	年末区長会湖東地区会
12日	～14日個人旅行		ライオンズクラブクリスマス会
	全員協議会(欠)	28日	H17,18分団長モリモリ会
	湖東地域福祉行動計画委員会欠	31日	前宮梶の葉会年末イベント
13日	体育協会懇談会(欠)		
14日	パートナーシップ推進大会(欠)		
15日	新井公民館新築竣工記念式		
17日	地域づくり議連医師会懇談会		